

令和3年度 財政状況資料集

総括表（市町村）

都道府県名	長崎県		市町村類型	I - 1	指定団体等の指定状況		区分		令和3年度(千円)	令和2年度(千円)	区分		令和3年度(千円・%)	令和2年度(千円・%)																																																																																																																																																																											
					財政健全化等	×	歳入総額	36,885,841			36,927,806	実質収支比率			6.7	9.1																																																																																																																																																																									
市町村名	雲仙市		地方交付税種地	I-1	財源超過	×	歳出総額	35,274,231	35,160,541	経常収支比率	82.5	83.9	(85.6)	(86.3)																																																																																																																																																																											
					首都	×	歳入歳出差引	1,611,610	1,767,265	(※1)																																																																																																																																																																															
					近畿	×	翌年度に繰越すべき財源	493,445	282,456	標準財政規模	16,666,459	16,246,517																																																																																																																																																																													
					中部	×	実質収支	1,118,165	1,484,809	財政力指数	0.28	0.28																																																																																																																																																																													
人口	令和2年国調(人)	41,096	産業構造(※5)		過疎	○	単年度収支	-366,644	74,501	公債費負担比率	18.1	13.5																																																																																																																																																																													
	平成27年国調(人)	44,115			山振	×	積立金	619	710,954	健全化判断比率																																																																																																																																																																															
	増減率(%)	-6.8			低開発	×	繰上償還金	959,275	0	実質赤字比率	-	-																																																																																																																																																																													
住民基本台帳人口(※7)	令04.01.01(人)	42,227	第1次	令2年国調	4,761	5,642	指数表選定	○	積立金取崩し額	0	0	連結実質赤字比率	-	-																																																																																																																																																																											
	うち日本人(人)	41,653							実質単年度収支	593,250	785,455	実質公債費比率	3.8	3.5																																																																																																																																																																											
	令03.01.01(人)	42,783	第2次						基準財政収入額	4,057,714	4,164,755	資金不足比率(※4)																																																																																																																																																																													
	うち日本人(人)	42,180							基準財政需要額	15,059,404	14,578,356																																																																																																																																																																														
	増減率(%)	-1.3							標準税収入額等	5,047,583	5,178,096																																																																																																																																																																														
	うち日本人(%)	-1.2	第3次						経常経費充当一般財源等	14,025,266	13,629,456																																																																																																																																																																														
面積(km ²)	214.31							歳入一般財源等	21,633,617	20,672,470																																																																																																																																																																															
人口密度(人/km ²)	192																																																																																																																																																																																								
世帯数(世帯)	15,141																																																																																																																																																																																								
職員の状況																																																																																																																																																																																									
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	一般職員等(※6)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	23,666,484	22,539,470																																																																																																																																																																														
	市区町村長	1	8,750		一般職員	343	1,089,711	3,177	うち公的資金	8,919,625	9,339,113																																																																																																																																																																														
	副市区町村長	1	7,090		うち消防職員	-	-	-	地方債現在高(臨時財政対策債除き)	19,207,072	17,797,542																																																																																																																																																																														
	教育長	1	6,300		うち技能労務職員	-	-	-	債務負担行為額(支出予定額)	1,035,443	3,222,579																																																																																																																																																																														
	議会議長	1	4,380		教育公務員	6	24,810	4,135	収益事業収入	-	-																																																																																																																																																																														
	議会副議長	1	3,680		臨時職員	-	-	-	土地開発基金現在高	466,732	613,677																																																																																																																																																																														
	議会議員	17	3,500		合計	349	1,114,521	3,193	財政調整基金	1,991,808	1,991,189																																																																																																																																																																														
						ラスパイレシ指数			97.8	積立金現在高	12,051,364	12,675,668																																																																																																																																																																													
										減債基金	8,307,388	7,906,049																																																																																																																																																																													
										その他特定目的基金																																																																																																																																																																															
<table border="0"> <tr> <td>一般会計等の一覧</td> <td>事業会計の一覧</td> <td>公営企業(法適)の一覧</td> <td>公営企業(法非適)の一覧</td> <td>関係する一部事務組合等一覧</td> <td>地方公社・第三セクター等一覧</td> </tr> <tr> <td>項番</td> <td>会計名</td> <td>項番</td> <td>会計名</td> <td>項番</td> <td>組合等名</td> <td>項番</td> <td>団体名</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(※3)</td> </tr> <tr> <td>(1) 一般会計</td> <td></td> <td>(2) 国民健康保険特別会計</td> <td></td> <td>(4) 水道事業会計</td> <td></td> <td>(6) 国民宿舎事業特別会計</td> <td></td> <td>(9) 雲仙・南島原保健組合(一般会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(3) 後期高齢者医療特別会計</td> <td></td> <td>(5) 下水道事業会計</td> <td></td> <td>(7) 温泉浴場事業特別会計</td> <td></td> <td>(10) 雲仙・南島原保健組合(介護老人保健施設事業特別会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(8) 企業誘致用地整備事業特別会計</td> <td></td> <td>(11) 雲仙・南島原保健組合(病院事業会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(12) 県央地域広域市町村圏組合(一般会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(13) 長崎県病院企業団(病院事業会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(14) 県央南広域環境組合(一般会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(15) 長崎県後期高齢者医療広域連合(一般会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(16) 長崎県後期高齢者医療広域連合(後期高齢者医療事業会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(17) 島原地域広域市町村圏組合(一般会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(18) 島原地域広域市町村圏組合(介護保険事業特別会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>															一般会計等の一覧	事業会計の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧	項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名							(※3)	(1) 一般会計		(2) 国民健康保険特別会計		(4) 水道事業会計		(6) 国民宿舎事業特別会計		(9) 雲仙・南島原保健組合(一般会計)									(3) 後期高齢者医療特別会計		(5) 下水道事業会計		(7) 温泉浴場事業特別会計		(10) 雲仙・南島原保健組合(介護老人保健施設事業特別会計)													(8) 企業誘致用地整備事業特別会計		(11) 雲仙・南島原保健組合(病院事業会計)															(12) 県央地域広域市町村圏組合(一般会計)															(13) 長崎県病院企業団(病院事業会計)															(14) 県央南広域環境組合(一般会計)															(15) 長崎県後期高齢者医療広域連合(一般会計)															(16) 長崎県後期高齢者医療広域連合(後期高齢者医療事業会計)															(17) 島原地域広域市町村圏組合(一般会計)															(18) 島原地域広域市町村圏組合(介護保険事業特別会計)						
一般会計等の一覧	事業会計の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧																																																																																																																																																																																				
項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名							(※3)																																																																																																																																																																											
(1) 一般会計		(2) 国民健康保険特別会計		(4) 水道事業会計		(6) 国民宿舎事業特別会計		(9) 雲仙・南島原保健組合(一般会計)																																																																																																																																																																																	
		(3) 後期高齢者医療特別会計		(5) 下水道事業会計		(7) 温泉浴場事業特別会計		(10) 雲仙・南島原保健組合(介護老人保健施設事業特別会計)																																																																																																																																																																																	
						(8) 企業誘致用地整備事業特別会計		(11) 雲仙・南島原保健組合(病院事業会計)																																																																																																																																																																																	
								(12) 県央地域広域市町村圏組合(一般会計)																																																																																																																																																																																	
								(13) 長崎県病院企業団(病院事業会計)																																																																																																																																																																																	
								(14) 県央南広域環境組合(一般会計)																																																																																																																																																																																	
								(15) 長崎県後期高齢者医療広域連合(一般会計)																																																																																																																																																																																	
								(16) 長崎県後期高齢者医療広域連合(後期高齢者医療事業会計)																																																																																																																																																																																	
								(17) 島原地域広域市町村圏組合(一般会計)																																																																																																																																																																																	
								(18) 島原地域広域市町村圏組合(介護保険事業特別会計)																																																																																																																																																																																	

(注釈) ※1: 経常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」「猶予特例債」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。
 ※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
 ※6: 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合は、「給料月額(百円)」と「一人当たり給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている)。
 ※7: 人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※8: 職員の状況については、令和3年地方公務員給与実態調査に基づいている。

(1) 普通会計の状況(市町村)

歳入の状況(単位:千円・%)					地方税の状況(単位:千円・%)				
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分	
地方税	3,870,599	10.5	3,870,599	23.6	普通税	3,843,885	99.3	30,245	
地方譲与税	265,817	0.7	265,817	1.6	法定普通税	3,843,885	99.3	30,245	
利子割交付金	1,817	0.0	1,817	0.0	市町村民税	1,536,724	39.7	30,245	
配当割交付金	13,649	0.0	13,649	0.1	個人均等割	67,606	1.7	-	
株式等譲渡所得割交付金	17,176	0.0	17,176	0.1	所得割	1,286,544	33.2	-	
分離課税所得割交付金	-	-	-	-	法人均等割	76,061	2.0	-	
地方消費税交付金	992,928	2.7	992,928	6.1	法人税割	106,513	2.8	30,245	
ゴルフ場利用税交付金	10,089	0.0	10,089	0.1	固定資産税	1,821,611	47.1	-	
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	うち純固定資産税	1,803,382	46.6	-	
自動車取得税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	193,761	5.0	-	
軽油引取税交付金	-	-	-	-	市町村たばこ税	291,789	7.5	-	
自動車税環境性能割交付金	13,555	0.0	13,555	0.1	釧産税	-	-	-	
法人事業税交付金	35,537	0.1	35,537	0.2	特別土地保有税	-	-	-	
地方特例交付金等	158,539	0.4	158,539	1.0	法定外普通税	-	-	-	
個人住民税減収補填特例交付金	17,834	0.0	17,834	0.1	目的税	26,714	0.7	-	
自動車税減収補填特例交付金	4,438	0.0	4,438	0.0	法定目的税	26,714	0.7	-	
軽自動車税減収補填特例交付金	2,152	0.0	2,152	0.0	入湯税	26,714	0.7	-	
新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特例交付金	134,115	0.4	134,115	0.8	事業所税	-	-	-	
地方交付税	11,858,873	32.2	11,001,690	67.1	都市計画税	-	-	-	
普通交付税	11,001,690	29.8	11,001,690	67.1	水利地益税等	-	-	-	
特別交付税	857,183	2.3	-	-	法定外目的税	-	-	-	
震災復興特別交付税	-	-	-	-	旧法による税	-	-	-	
(一般財源計)	17,238,579	46.7	16,381,396	100.0	合計	3,870,599	100.0	30,245	
交通安全対策特別交付金	4,831	0.0	4,831	0.0					
分担金・負担金	111,261	0.3	-	-					
使用料	165,317	0.4	-	-					
手数料	129,814	0.4	-	-					
国庫支出金	6,552,595	17.8	-	-					
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-	-					
都道府県支出金	3,166,990	8.6	-	-					
財産収入	200,764	0.5	-	-					
寄附金	679,365	1.8	-	-					
繰入金	1,249,610	3.4	-	-					
繰越金	1,767,265	4.8	-	-					
諸収入	450,750	1.2	27	0.0					
地方債	5,168,700	14.0	-	-					
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-					
うち猶予特例債	-	-	-	-					
うち臨時財政対策債	617,100	1.7	-	-					
歳入合計	36,885,841	100.0	16,386,254	100.0					

歳出の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額(A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等	
議会費	191,515	0.5	369	191,509	
総務費	4,856,881	13.8	1,008,481	2,798,071	
民生費	11,509,066	32.6	127,336	4,717,222	
衛生費	2,478,702	7.0	113,256	1,790,928	
労働費	5,431	0.0	-	5,431	
農林水産業費	2,436,986	6.9	1,278,924	1,061,788	
商工費	1,879,365	5.3	41,179	1,644,091	
土木費	2,496,366	7.1	1,493,584	1,298,547	
消防費	1,398,500	4.0	380,313	1,006,374	
教育費	3,751,235	10.6	2,330,185	1,504,310	
災害復旧費	175,338	0.5	-	79,912	
公債費	4,094,846	11.6	-	3,923,824	
諸支出金	-	-	-	-	
前年度繰上充用金	-	-	-	-	
歳出合計	35,274,231	100.0	6,773,627	20,022,007	

性質別歳出の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	16,017,918	45.4	9,570,988	8,524,810	50.1
人件費	3,854,364	10.9	3,595,370	3,517,451	20.7
うち職員給	2,208,414	6.3	2,100,877	-	-
扶助費	8,068,738	22.9	2,051,824	2,042,810	12.0
公債費	4,094,816	11.6	3,923,794	2,964,549	17.4
元利償還金	4,094,758	11.6	3,923,736	2,964,491	17.4
内訳	4,041,686	11.5	3,872,460	2,913,231	17.1
うち元金	53,072	0.2	51,276	51,260	0.3
うち利子	58	0.0	58	58	0.0
一時借入金利子	-	-	-	-	-
その他の経費	12,307,348	34.9	9,168,686	5,500,456	32.3
物件費	3,356,982	9.5	2,245,592	1,416,212	8.3
維持補修費	142,597	0.4	101,093	99,904	0.6
補助費等	5,564,783	15.8	4,638,789	2,316,129	13.6
うち一部事務組合負担金	1,684,693	4.8	1,684,693	1,286,695	7.6
繰出金	2,343,044	6.6	1,967,303	1,668,211	9.8
積立金	879,942	2.5	215,909	-	-
投資・出資金・貸付金	20,000	0.1	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	6,948,965	19.7	1,282,333	-	-
うち人件費	-	-	-	-	-
普通建設事業費	6,773,627	19.2	1,202,421	-	-
うち補助	1,340,805	3.8	199,197	-	-
うち単独	5,096,802	14.4	981,359	-	-
災害復旧事業費	175,338	0.5	79,912	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	35,274,231	100.0	20,022,007	-	-

(注釈)
 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、
 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

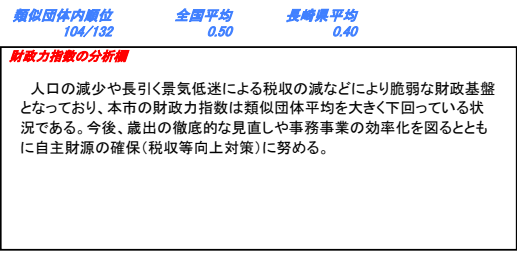
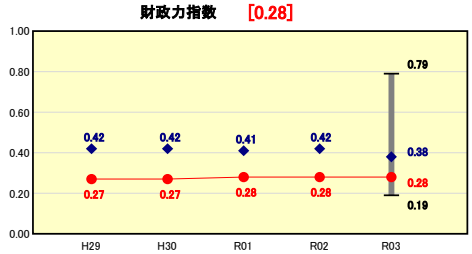
(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

人口	42,227人 (R4.1.1現在)	実質赤字比率	- %
うち日本人	41,653人 (R4.1.1現在)	連結実質赤字比率	- %
面積	214.31km ²	実質公債費比率	3.8 %
歳入総額	36,885,841千円	将来負担比率	- %
歳出総額	35,274,231千円	市町村類型	H29 I-O H30 I-O R01 I-O
実質収支	1,118,165千円	(年度毎)	R02 I-O R03 I-1
標準財政規模	16,666,484千円		
地方債現在高	23,666,484千円		

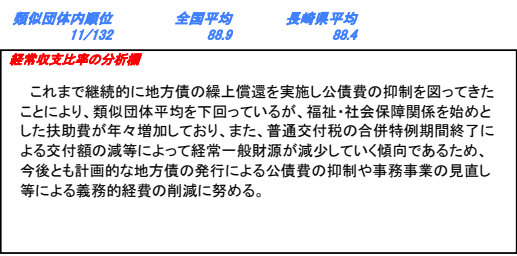
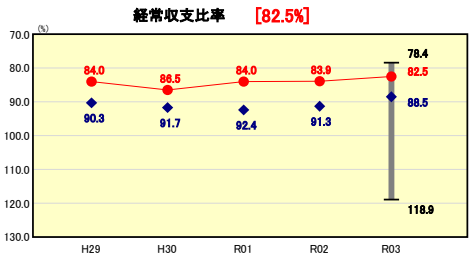


※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※令和4年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。
 ※人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和3年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。
 ※「定員管理の状況」の「人口1,000人当たり職員数」の算出に用いる職員数及び「給与水準(国との比較)」の「ラスパイレス指数」については、各調査対象年度の翌年の地方公務員給与実態調査に基づいているが、令和3年度は令和3年調査の数値を引用している。

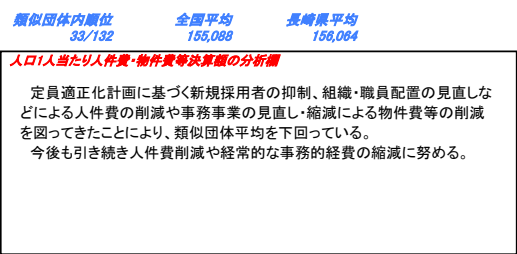
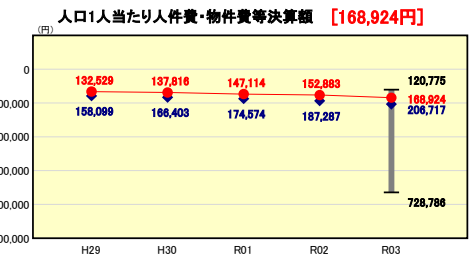
財政力



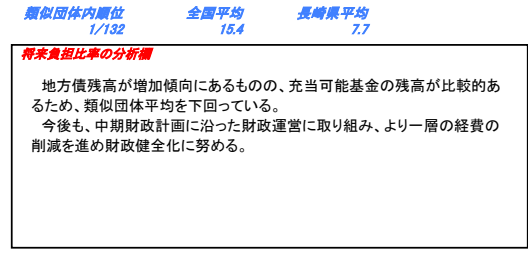
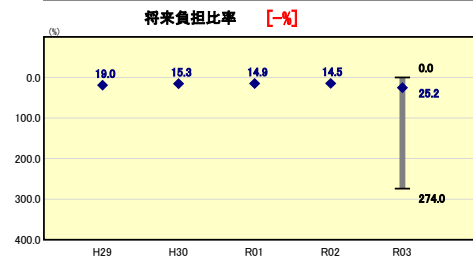
財政構造の弾力性



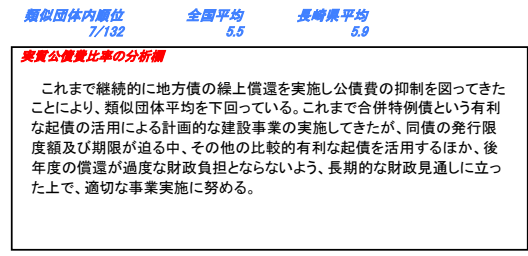
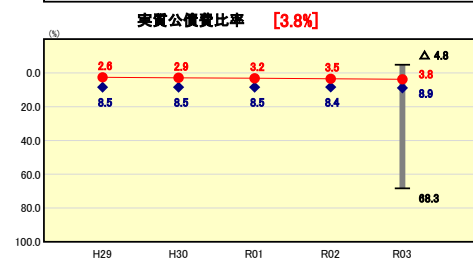
人件費・物件費等の状況



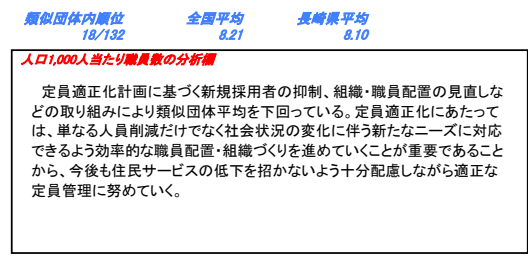
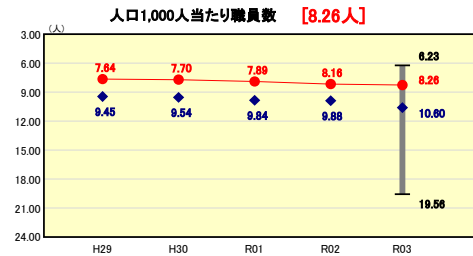
将来負担の状況



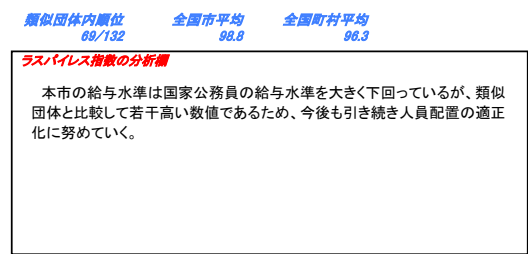
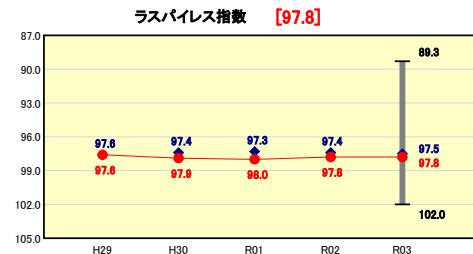
公債費負担の状況



定員管理の状況



給与水準 (国との比較)



(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

令和3年度

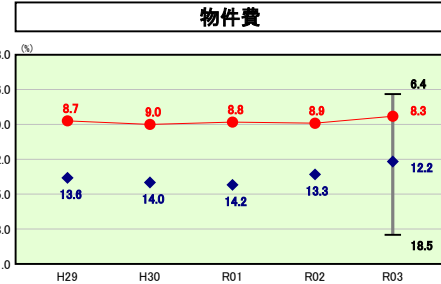
長崎県雲仙市

経常収支比率の分析

人口	42,227	人(R4.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	41,653	人(R4.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	214.31	km ²	実質公債費比率	3.8	%
歳入総額	36,885,841	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	35,274,231	千円	市町村類型	H29 I-O H30 I-O R01 I-O	
実質収支	1,118,165	千円	(年度毎)	R02 I-O R03 I-1	
標準財政規模	16,666,459	千円			
地方債現在高	23,666,484	千円			

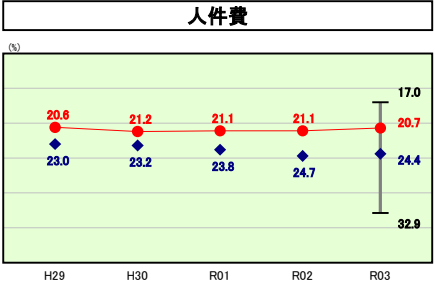


※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和3年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



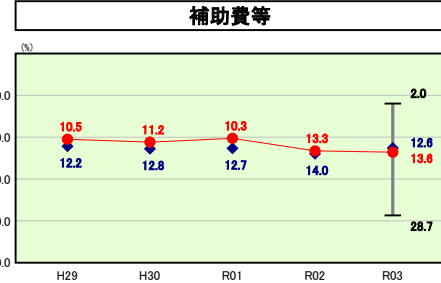
類似団体内順位 8/132 全国平均 13.9 長崎県平均 12.9

物件費の分析欄
 以前から各種委託事業や共通事務用品の購入方法などの内部管理経費の見直しなどを行い、経費削減を図っており、類似団体平均と比較すると、依然として低い状況となっている。今後もさらなる削減に努める。



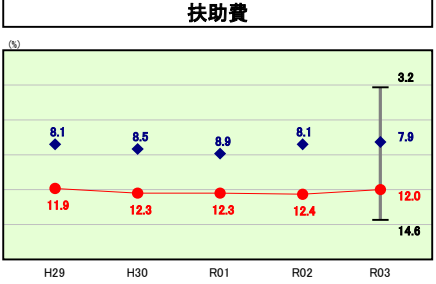
類似団体内順位 16/132 全国平均 25.2 長崎県平均 22.3

人件費の分析欄
 定員適正化計画に基づく新規採用者の抑制、組織・職員配置の見直しなどにより、類似団体平均を下回っている。今後も更なる事務事業の見直し・効率化に努め人件費の抑制に努める。



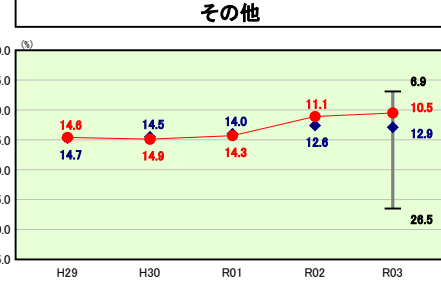
類似団体内順位 84/132 全国平均 10.2 長崎県平均 9.4

補助費等の分析欄
 各種団体への運営費補助や一部事務組合等に対する負担金が多額になっており、類似団体平均と比較すると、負担が大きい状況となっている。団体等への補助については、補助金等の見直し基本方針・基準に基づき、必要性・費用対効果等の検証を進める。



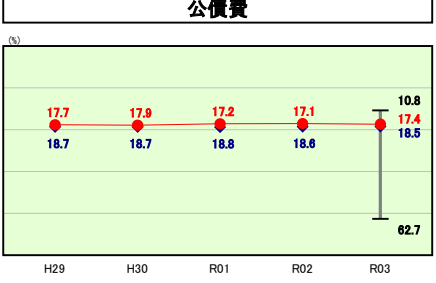
類似団体内順位 125/132 全国平均 12.0 長崎県平均 12.9

扶助費の分析欄
 保育関連事業、障害者自立支援給付事業、生活保護費支給事業等の事業費が多額になっており、類似団体の平均と比べても多額となっている。また、扶助費全体がますます増加傾向にあるため、資格審査等の適正化に向けた取り組みを強化するなど事業費の上昇傾向に歯止めをかけるよう努める。



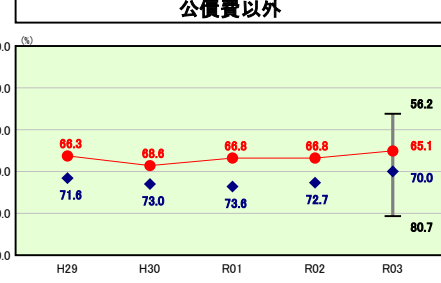
類似団体内順位 18/132 全国平均 12.0 長崎県平均 12.5

その他の分析欄
 繰出金において、令和2年度から下水道事業が企業会計になったことから、同会計への繰出金支出がなくなり、類似団体平均より、低い状態となっているが、他方、企業誘致用地整備事業特別会計繰出金の増もあっている。一般会計からの負担を最小限にするため、今後とも特別会計への繰出金が過度に増加しないように注意する。



類似団体内順位 54/132 全国平均 15.7 長崎県平均 18.5

公債費の分析欄
 中期財政計画に基づき、繰上償還を実施してきたことにより、類似団体平均を下回っている。今後も利子償還金の抑制・縮減を図るとともに、借入額が償還額を上回る状態を解消できるよう適正な起債管理に努める。



類似団体内順位 19/132 全国平均 73.2 長崎県平均 69.9

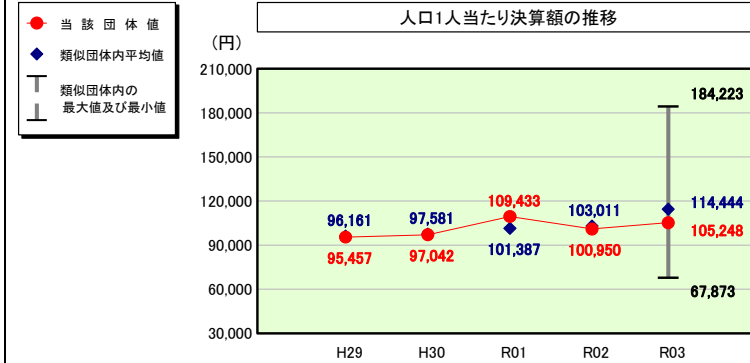
公債費以外の分析欄
 中期財政計画に基づく適切な財政運営に努め、業務効率化による人件費の削減や内部管理経費の見直し、補助費等の適正支出等により、類似団体平均値より低い値を保っている。今後も財政の健全化に努める。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

令和3年度

長崎県雲仙市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

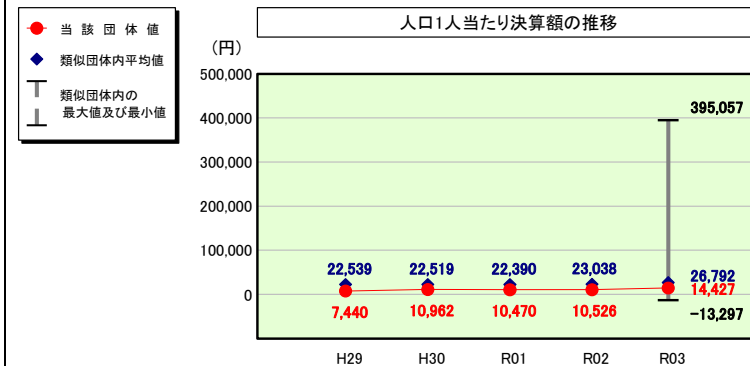
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	3,854,364	91,277	104,625	▲ 12.8
一部事務組合負担金 (補助費等)	591,430	14,006	9,752	43.6
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (補助費等)	82,558	1,955	1,608	21.6
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (投資及び出資金・貸付金)	-	-	4	-
公営企業 (法非適) 等に対する繰出し (繰出金)	136,777	3,239	4,175	▲ 22.4
事業費支弁に係る職員の人件費 (投資的経費)	-	-	2,340	-
▲退職金	▲ 220,801	▲ 5,229	▲ 8,060	▲ 35.1
合計	4,444,328	105,248	114,444	▲ 8.0

参考

	当該団体	類似団体平均	対比 (差引)
人口1,000人当たり職員数 (人)	8.26	10.60	▲ 2.34
ラスパイレス指数	97.8	97.5	0.3

(注) 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

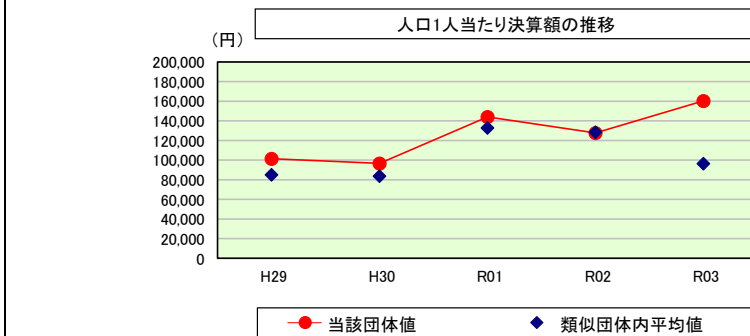


公債費及び公債費に準ずる費用 (実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	3,135,571	74,255	72,468	2.5
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	1	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	608,387	14,408	17,710	▲ 18.6
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金	233,736	5,535	2,475	123.6
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	3,097	73	637	▲ 88.5
一時借入金利息 (同一団体における会計間の現金運用に係る利息は除く)	59	1	2	▲ 50.0
▲特定財源の額	▲ 171,022	▲ 4,050	▲ 3,769	7.5
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 3,200,599	▲ 75,795	▲ 62,733	20.8
合計	609,229	14,427	26,792	▲ 46.2

※令和4年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体 (円)	増減率 (%) (A)	類似団体平均 (円)	増減率 (%) (B)	(A)-(B)
H29	4,526,719	101,430	6.2	85,042	7.8	▲ 1.6
うち単独分	2,065,413	46,280	▲ 6.5	50,806	10.1	▲ 16.6
H30	4,258,160	96,686	▲ 4.7	83,774	▲ 1.5	▲ 3.2
うち単独分	2,142,201	48,641	5.1	52,179	2.7	2.4
R01	6,248,402	144,119	49.1	132,981	58.7	▲ 9.6
うち単独分	2,609,361	60,185	23.7	56,973	9.2	14.5
R02	5,461,292	127,651	▲ 11.4	128,523	▲ 3.4	▲ 8.0
うち単独分	3,862,792	90,288	50.0	56,792	▲ 0.3	50.3
R03	6,773,627	160,410	25.7	96,469	▲ 24.9	50.6
うち単独分	5,096,802	120,700	33.7	49,775	▲ 12.4	46.1
過去5年間平均	5,453,638	126,059	13.0	105,358	7.3	5.7
うち単独分	3,155,314	73,219	21.2	53,305	1.9	19.3

(5) 市町村性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

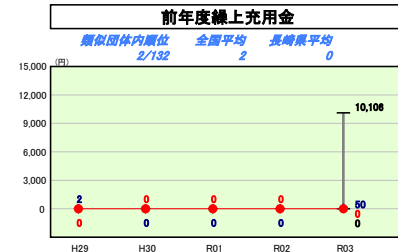
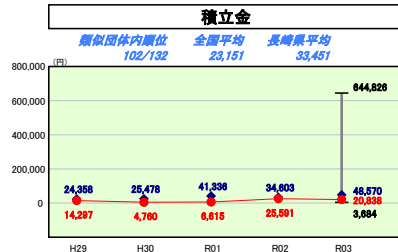
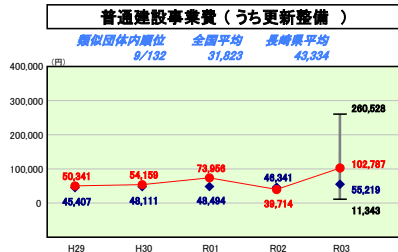
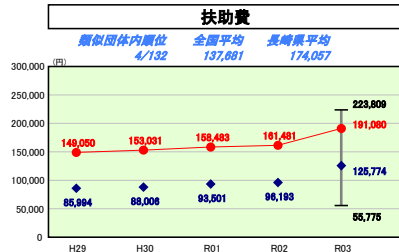
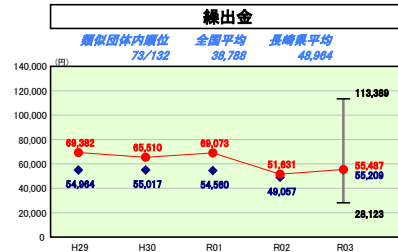
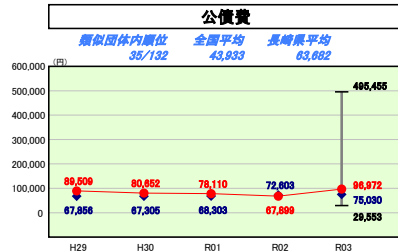
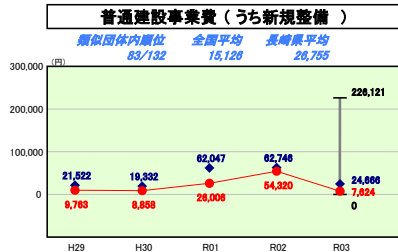
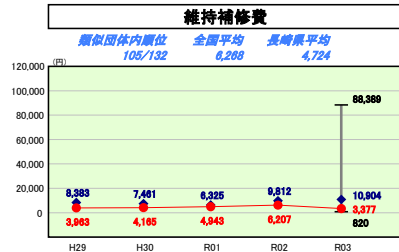
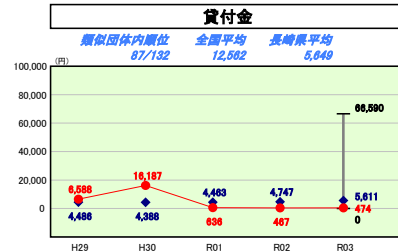
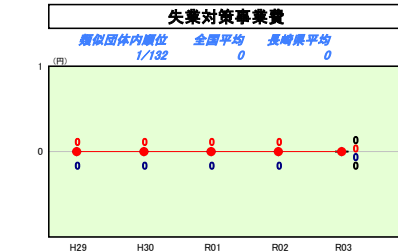
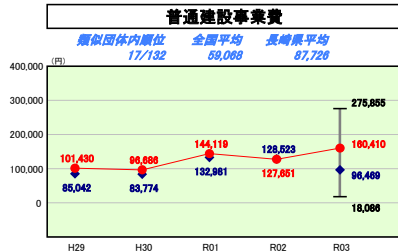
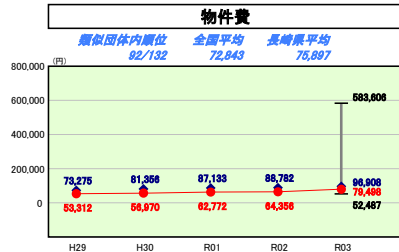
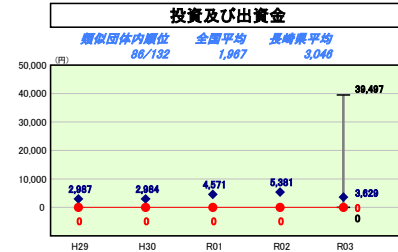
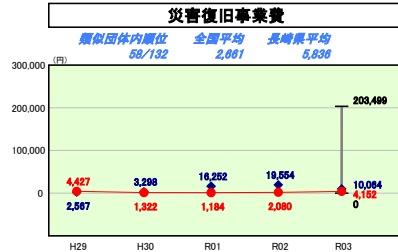
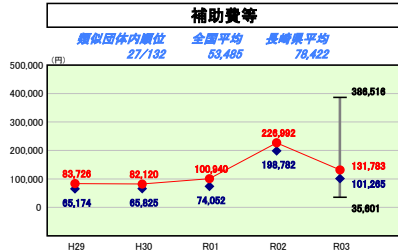
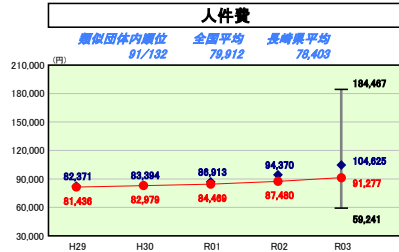
令和3年度

長崎県雲仙市

人口	42,227人(※4.1.1現在)	実質赤字比率	-	%			
うち日本人	41,053人(※4.1.1現在)	通称実質赤字比率	-	%			
面積	214.31km ²	実質公債費比率	3.8	%			
歳入総額	36,895,941千円	将来負担比率	-	%			
歳出総額	35,274,231千円	市町村類型	H29 I-O	H30 I-O	R01 I-O	R02 I-O	R03 I-O
実質収支	1,118,165千円	(年度毎)	R02 I-O	R03 I-O			
標準財政規模	16,666,459千円						
地方債現在高	23,666,484千円						



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和3年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



性質別歳出の分析

扶助費は、民間教育・保育施設給付事業、障害者自立支援給付事業、生活保護費支給事業が多額となっており、類似団体と比較して第4位とかなりの高額に上っている。
 補助費は、令和2年度の実施となった特別定額給付金給付事業(新型コロナウイルス感染症対策)の影響で大幅な減となった。
 普通建設事業費は、小浜体育館整備事業、庁舎整備事業、超高速プロードバンド基盤整備事業などの経費の増により、類似団体平均を大きく超える額まで増額している状況である。
 普通建設事業において、一時的な投資的経費が増えているが、それ以外の性質の事業費も含めて、基本的には、今後も健全な財政運営に取り組み、事業の優先性、重要性、効果等を十分に考慮した事業実施に努めていく。

(6) 市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

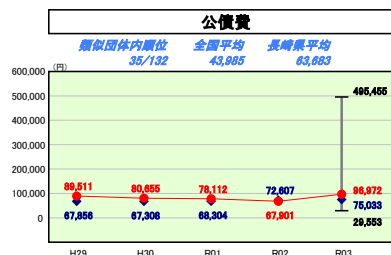
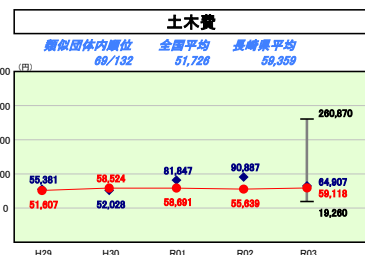
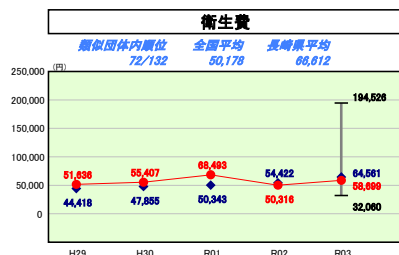
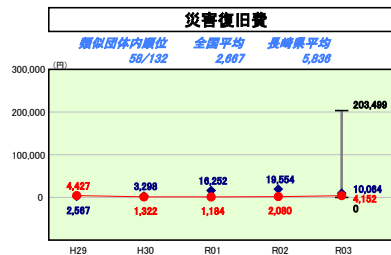
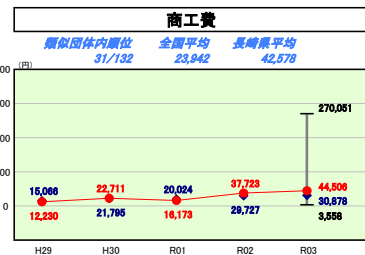
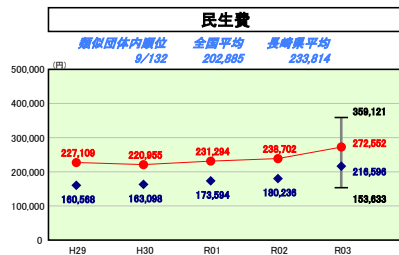
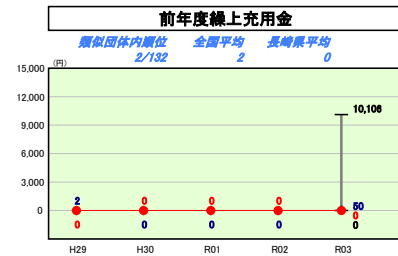
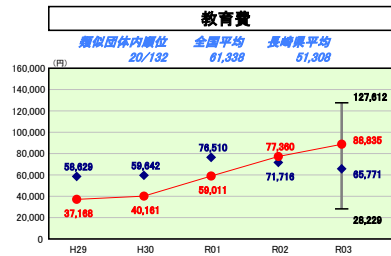
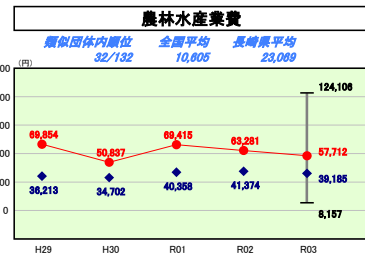
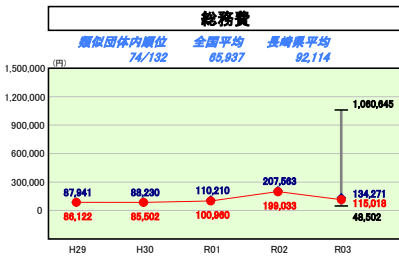
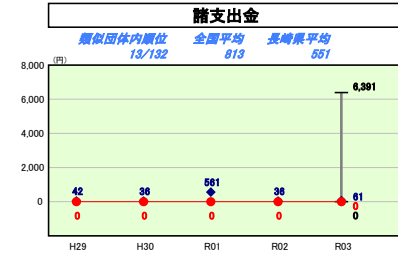
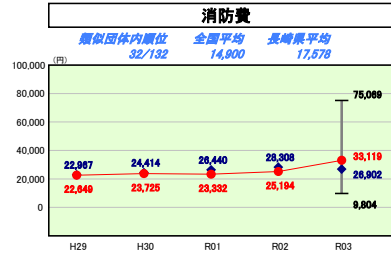
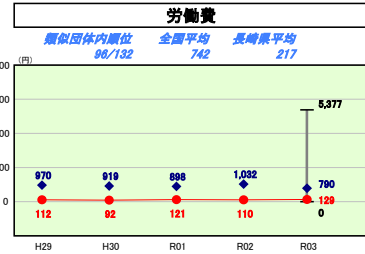
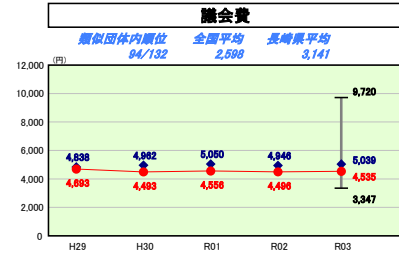
令和3年度

長崎県雲仙市

人口	42,227人(※4.1.1現在)	実収率	-%
うち日本人	41,653人(※4.1.1現在)	運給実収率	-%
面積	214.31km ²	実公債費比率	3.8%
歳入総額	36,895,941千円	得率負担率	-%
歳出総額	35,274,231千円	市町村類型	H29 I-O H30 I-O R01 I-O
実収支	1,118,165千円	(年度毎)	R02 I-O R03 I-O
標準財政規模	16,666,459千円		
地方債現在高	23,666,484千円		



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和3年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



目的別歳出の分析

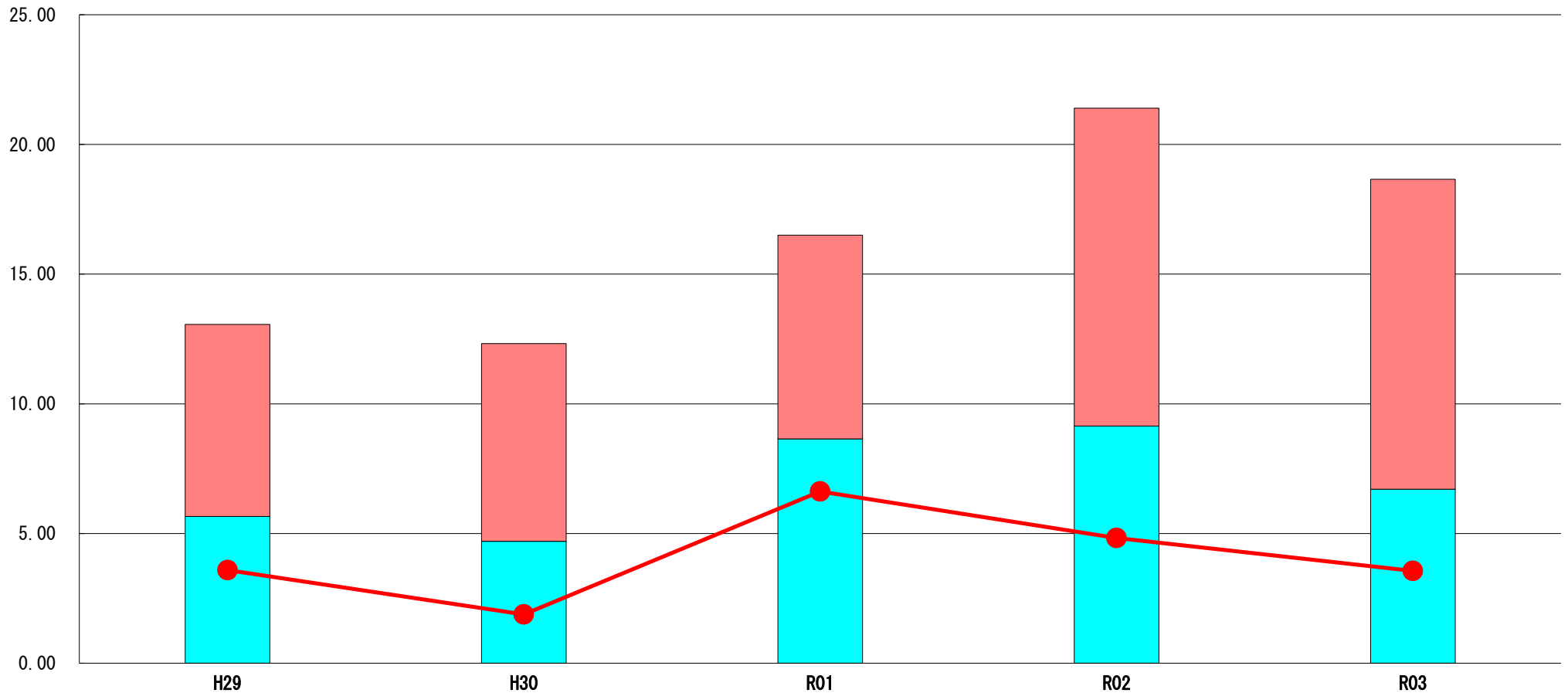
総務費は、令和2年度に実施した特別定額給付金給付事業(新型コロナウイルス感染症対策)が、令和3年度ではなかったことから、大幅な減少となっている。
 民生費は、民間教育・保育施設給付事業、障害者自立支援給付事業、生活保護費支給事業などの経費が多額となっており、類似団体平均を大きく上回っている状況である。
 農林水産業費は、第1次産業の盛んな本市において産地生産基盤パワーアップ事業、県営事業地元負担金(基盤整備)、南串山漁港施設整備事業などの経費が多額になっており、類似団体平均を大きく上回っている。
 消防費は、消防施設維持管理事務費(消防署用地確保)が大幅な増により、類似団体平均を超える額まで増額している状況である。
 教育費は、小浜体育館整備事業費の増により、類似団体平均を大きく超える額まで増額している状況である。

(7) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）




令和3年度

長崎県雲仙市

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H29	H30	R01	R02	R03
 財政調整基金残高		7.40	7.62	7.85	12.26	11.95
 実質収支額		5.66	4.70	8.65	9.14	6.71
 実質単年度収支		3.59	1.88	6.62	4.83	3.56

分析欄

財政調整基金残高については、取り崩しを行わず積立額は微増し、標準財政規模額の増に伴い、比率は減となった。

実質収支額については、標準財政規模額の増に対し、歳入歳出差引の増により実質収支額は減額となり、前年に比べ低い比率となった。

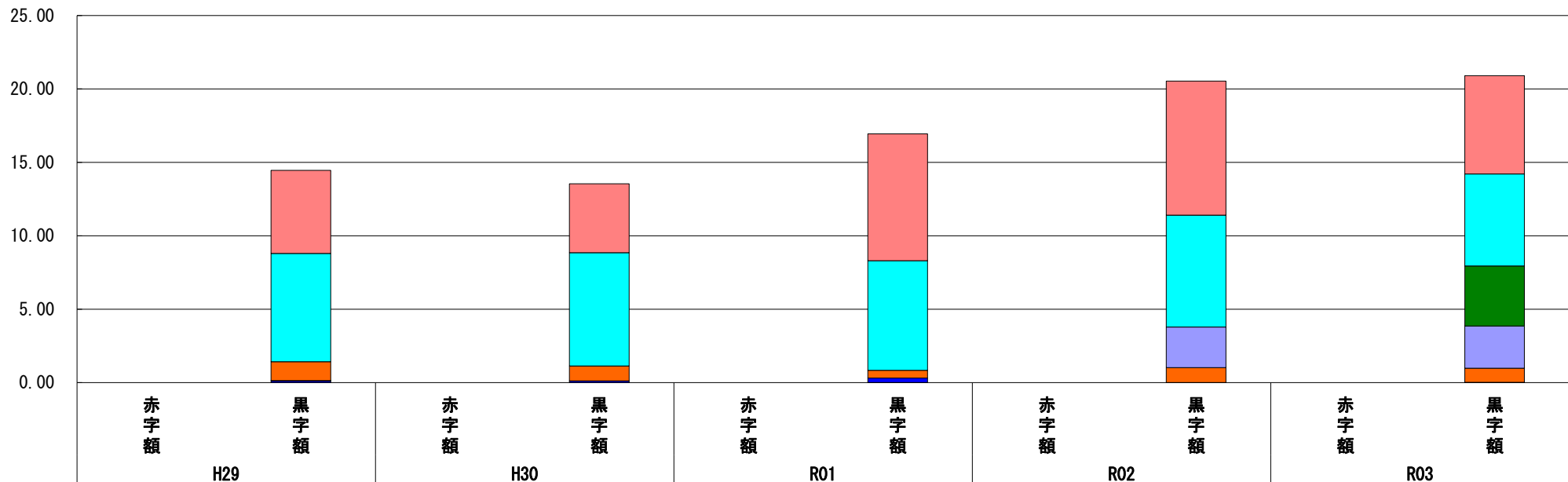
また、実質単年度収支は、繰上償還額が大きく増額したものの、単年度収支がマイナスになったことと、標準財政規模が増となったことから、比率は低下した。

(8) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

令和3年度

長崎県雲仙市

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

会計	年度	H29	H30	R01	R02	R03
一般会計		5.66	4.69	8.64	9.13	6.70
水道事業会計		7.38	7.71	7.46	7.63	6.27
企業誘致用地整備事業特別会計		-	-	0.00	0.00	4.08
下水道事業会計		-	-	-	2.76	2.88
国民健康保険特別会計		1.28	1.02	0.53	1.02	0.96
国民宿舎事業特別会計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
後期高齢者医療特別会計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
温泉浴場事業特別会計		0.01	0.00	0.00	0.00	0.00
その他会計（赤字）		-	-	-	-	-
その他会計（黒字）		0.13	0.12	0.31	-	-

分析欄

一般会計において、中期財政計画及び定員適正化計画により、人件費削減等による後年度負担の縮減により引き続き黒字となったが、普通交付税の合併算定替えの終了により歳入が減少しているため、今後も適正な財政運営に努める。

水道事業会計や特別会計についても、独立採算及び適正な歳入の確保等に努める。

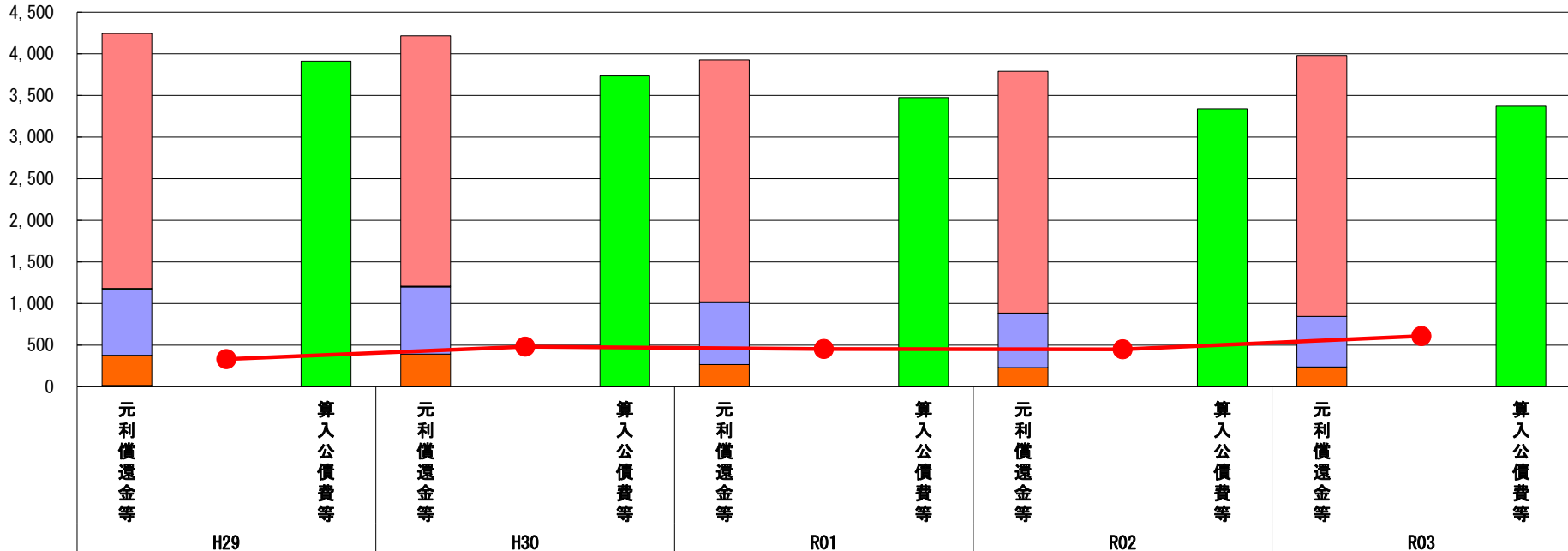
※令和4年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(9) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

令和3年度

長崎県雲仙市

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H29	H30	R01	R02	R03
元利償還金等 (A)	元利償還金		3,064	3,007	2,907	2,905	3,136
	減債基金積立不足算定額※2		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		13	10	7	3	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		789	807	745	652	608
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		363	385	262	225	234
	債務負担行為に基づく支出額		16	7	6	6	3
	一時借入金の利子		0	0	0	0	0
算入公債費等 (B)	算入公債費等		3,913	3,735	3,474	3,341	3,372
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		332	481	453	450	609

分析欄

元利償還金額は前年度比で増になった分が大きく影響し、公営企業債の元利償還金に対する繰入金の減や、事業費補正による算入された公債費等の増もあったものの、実質公債費比率の分子は増加した。

今後もさらに後年度の公債費抑制を図り、引き続き可能な限り繰上償還を実施し、償還金額の抑制・縮減を図るほか、各年度の借入額についても借入額が償還額を上回る状態を解消できるよう適正な起債管理に努める。

※1 令和4年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出してない団体については、グラフを表記しない。
(参考)

※2 減債基金積立状況等		年度	H28末	H29末	H30末	R01末	R02末
減債基金残高(注)			13,903	14,350	14,358	12,676	-
減債基金積立相当額			47	40	30	17	-

分析欄

これまで計画的に積立を行ってきたが、財源不足による取り崩しを令和元年度に初めて行い、減債基金残高は減少している。今後、税収の減及び普通交付税の減等による歳入不足が深刻化するため予断を許さない状況である。

(注) 減債基金残高のうち、実質公債費比率の算定に用いる満期一括償還地方債の償還の財源として積み立てた額に係るもののみを記入。

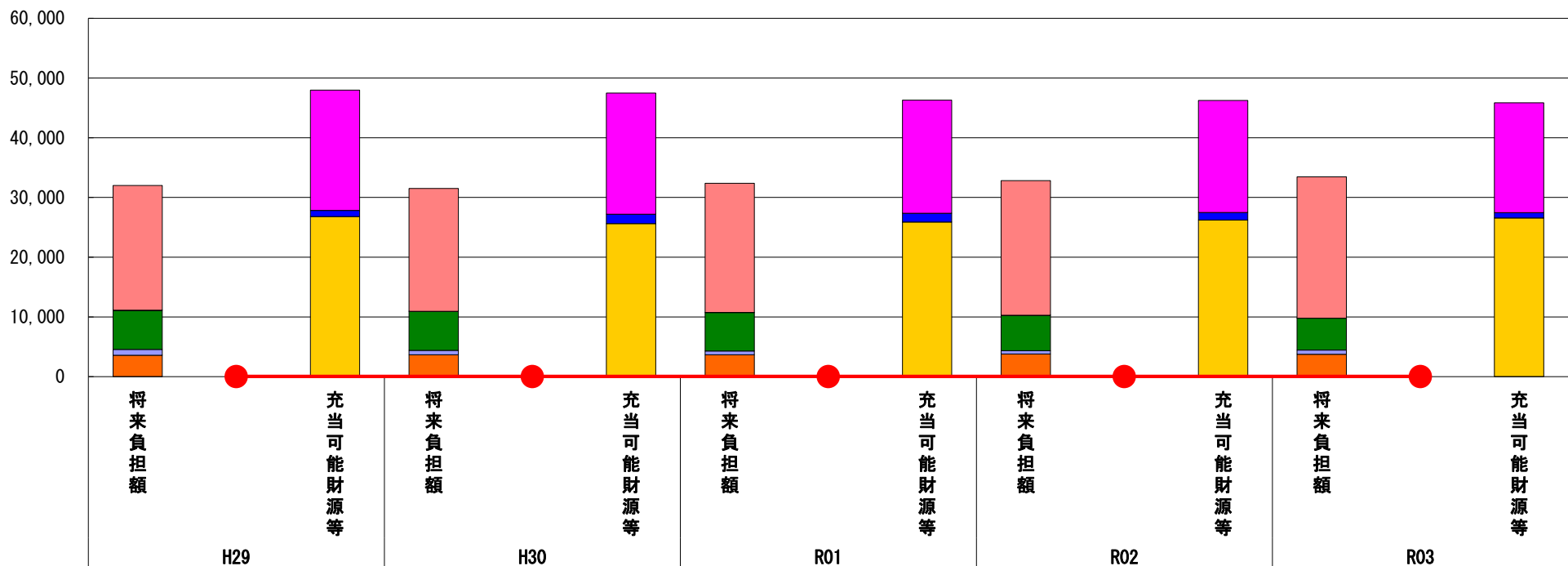
減債基金積立金の年度を超えた一般会計又は特別会計への貸付額は控除して記入。

(10) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

令和3年度

長崎県雲仙市

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H29	H30	R01	R02	R03
将来負担額 (A)	一般会計に係る地方債の現在高		20,869	20,545	21,618	22,539	23,666
	債務負担行為に基づく支出予定額		29	22	15	9	5
	公営企業債等繰入見込額		6,541	6,534	6,440	5,940	5,321
	組合等負担等見込額		961	743	629	544	719
	退職手当負担見込額		3,596	3,652	3,665	3,797	3,743
	設立法人等の負債額等負担見込額		-	-	-	-	-
	うち、健全化法施行規則附則第三条に係る負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		20,146	20,274	18,932	18,735	18,370
	充当可能特定歳入		1,014	1,591	1,464	1,262	901
	基準財政需要額算入見込額		26,814	25,622	25,894	26,239	26,573
(A) - (B)	将来負担比率の分子		▲ 15,979	▲ 15,991	▲ 13,923	▲ 13,407	▲ 12,388

分析欄

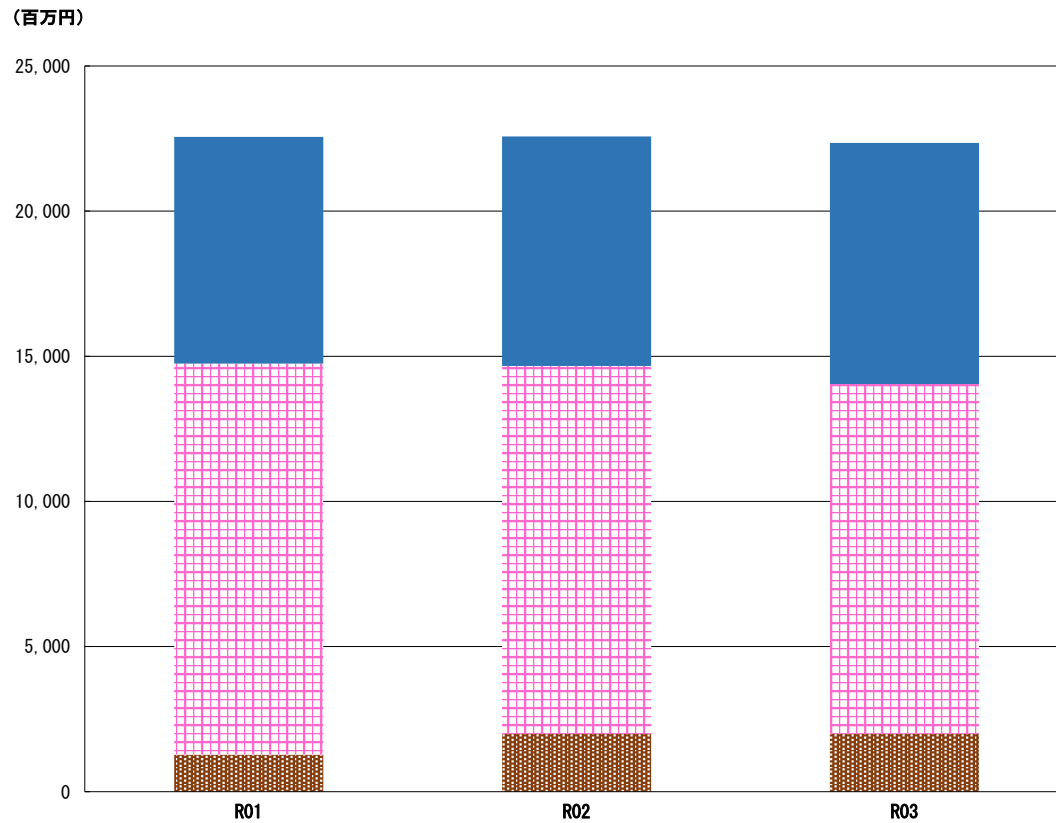
地方債現在高の増により、将来負担比率の分子は増加傾向にある。

後年度の公債費抑制を図るため、可能な限り繰上償還を実施し、利子償還金の抑制・縮減を図るほか、各年度における借入額についても借入額が償還額を上回る状態を解消できるよう適正な起債管理に努める。

また、財政調整基金等についても適切な債権運用等を実施し、可能な限りの積立てを行い、健全な財政運営に努める。

※令和4年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(11) 基金残高（東日本大震災分を含む）に係る経年分析（市町村）



区分	年度	R01	R02	R03
財政調整基金		1,280	1,991	1,992
減債基金		13,466	12,676	12,051
その他特定目的基金		7,811	7,906	8,307
振興基金		4,656	4,656	4,656
地域福祉基金		1,145	1,145	1,145
ふるさと応援基金		306	288	692
地域づくり基金		626	630	629
庁舎整備基金		635	629	615
基金残高合計		22,558	22,573	22,351

令和3年度

長崎県雲仙市

基金全体

(増減理由)
減債基金への基金利子や臨時財政対策債償還基金費分の積み立て（175百万円）や、特定目的基金であるふるさと応援基金における寄附金増加に伴う積立金（655百万円）の増はあったものの、決算財源調整のため8億円の取り崩しによる減が大きく影響し、基金全体としては222百万円の減となった。

(今後の方針)
財源調整のための2基金は令和元年度以降当分の間は、財源不足による取り崩しを予定しており、長期的には減少傾向にある。

財政調整基金

(増減理由)
基金利子額を積み立てたため。

(今後の方針)
残高は、標準財政規模の概ね10%を目安としている（令和3年度標準財政規模16,666,459千円）。

減債基金

(増減理由)
基金利子額や臨時財政対策債償還基金費分を積み立てたことによる増（約175百万円）はあったものの、決算財源調整のため8億円の取り崩しによる減があり、結果約625百万円の減となった。

(今後の方針)
長期財政見通しでは、令和12年度までの各年度において、財源不足が見込まれ、減債基金の取り崩しを予定している。

その他特定目的基金

(基金の使途)
振興基金：市民の連携の強化又は地域振興等に関する施策の推進
地域福祉基金：地域福祉の向上
ふるさと応援基金：住民の福祉の増進、特色あるふるさとづくりと協働のまちづくりに資する。
地域づくり基金：活力と潤いに満ちた地域社会の実現
庁舎整備基金：庁舎整備

(増減理由)
ふるさと応援基金：寄附額の増加による増（積立金655百万円）。
地域づくり基金：対象事業費充当による減（増減額1百万円）。
庁舎整備基金：瑞穂総合支所等の各支所における工事等の事業費充当による減（取崩額14百万円）。

(今後の方針)
寄附金額に大きく左右されるふるさと応援基金を除けば、当分の間は大きな増減は予定していない。